

# 学部入学から大学院まで

「創発」を生む能力を育むためのきめ細かい教育が慶應義塾大学理工学部の特徴です。  
自律的に選択をしながら関心領域を絞り込める教育システムをチャートにしました。

入試出願時  
「学門制」  
入学

学科  
選択

日吉  
キャンパスから  
矢上  
キャンパスへ

学科  
専門科目  
& 研究室

就職または  
修士課程に  
進学

就職または  
博士課程に  
進学

学部 1 年

学部 2 年

学部 3 年

学部 4 年

修士 1 年

修士 2 年

第1学年時に自分の関心領域を徐々に絞り込み、第2学年に進級する前に希望する学科を申告します。

第2学年から学科に所属し、研究の土台となる専門基礎科目を中心に学びます。

学生生活の拠点が理工学部だけの矢上キャンパスへと移ります。学科専門科目の履修が始まり、本格的な専門知識を習得します。

第4学年から研究室に所属します。教員の指導のもと、研究活動に参加し、研究室を拠点として「卒業研究」に取り組みます。

理工学部を卒業した学生の7割余りが大学院(修士課程)へ進学し、そのほとんどが慶應義塾大学大学院理工学研究科に進学しています。

修士課程は通常の場合2年間で修了します。大学院修了者のうち半数近くの学生が大学の推薦制度を利用して就職し、就職希望者の就職率は毎年100%近くに達します。

基礎教育科目

専門基礎科目

学科専門科目

研究室

基礎理工学専攻

総合デザイン工学専攻

開放環境科学専攻

総合科目(英語を含む)

交換研修留学(3~12ヵ月)

入試出願の時点で5つの「学門」のいずれかを選択します。

学門 A

物理・電気・機械分野

機械工学科

電気情報工学科

応用化学科

物理情報工学科

管理工学科

数理科学科

物理学科

化学科

システムデザイン工学科

情報工学科

生命情報学科

学門 B

電気・情報分野

学門 C

情報・数学・データサイエンス分野

学門 D

機械・システム分野

学門 E

化学・生命分野

総合教育科目(外国語を含む)

自主選択科目

夏休みや春休みを利用した短期海外研修

4学期制を利用した海外サマースクール・派遣交換留学(1年)

必修外国語科目(第1学年:英語・諸外国語 第2学年:英語)

グローバルリーダーシップセミナー(GLS)

学部生対象  
ダブルディグリー<sup>+</sup>  
プログラム

飛び級入学

第3学年修了後に修士課程に  
進むことができる制度。

大学院生対象  
ダブルディグリー<sup>+</sup>  
プログラム

最初の春学期を慶應で、続く1年半を  
協定校で、さらに帰国後に1年間慶應  
で学び、2つの学位(いずれも修士)を  
取得できるプログラム。

学部1・2年を慶應、3・4年を協定校、そして  
再び慶應で修士課程を修めることで理工  
学研究科と協定校の両方から学位(いずれ  
も修士)を取得できるプログラム。

ブレイクスルーを  
起こす研究力

広い視野と  
柔軟な思考

世界をリード  
する力

さらに高い能力を  
身につける

創発する力を身につける

理工学研究科と協定校の  
両方から学位(修士)を取得

4月  
慶應

3月  
修了

9月  
修了

9月  
協定校1年

9月  
協定校2年

9月  
慶應(修士1年)

9月  
慶應(修士2年)